

PD-L1/22C3(頭頸部癌)検査 適応拡大のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして新たに使用目的が追加されましたのでご案内申し上げます。
また、上記追加に伴い報告内容の一部に変更がございますのでお知らせいたします。

謹白



項目名

● PD-L1/22C3(頭頸部癌)

(依頼コード No.17534)

受託開始日 2026年3月2日(月) 受付分より

本検査は2020年4月より「再発または遠隔転移を有する頭頸部癌」を対象に、免疫チェックポイント阻害剤「ペムブロリズマブ」の適切な投与を行うための補助に用いる検査として、受託して参りました。この度、2026年2月より上記治療薬の添付文書が改訂され、新たに「局所進行頭頸部癌における術前・術後療法」が使用目的として追加されました。

今回の適応拡大に伴い、検査結果の報告形式を従来の3段階から4段階へ変更させていただきますのでお知らせいたします。

【PD-L1/22C3(頭頸部癌)の判定結果】

新	従来
CPS<1	CPS<1
1≤CPS<10	1≤CPS<20
10≤CPS<20	
CPS≥20	CPS≥20

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3
総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市的場1361-1
☎ 03(6629)7386 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル



受託要領

依頼コードNo.	17534
検査項目名	PD-L1/22C3(頭頸部癌)
検体必要量	・未染スライド標本4枚(切片は4 μ m厚) ・パラフィン包埋ブロック(別途スライド作製費用が発生)
検体の保存方法	室温(提出時)
所要日数	7~10日
検査方法	免疫組織化学染色(IHC)
報告形式	PD-L1発現 ・CPS<1 ・1 \leq CPS<10 ・10 \leq CPS<20 ・CPS \geq 20
検査実施料	2700点
検体提出のご注意	・病理診断名、病理所見は本検査判定時の必須事項のため、記載が必要です。 (可能であれば病理報告書の添付をお願いいたします。) ・材料固定時間:10%中性緩衝ホルマリンを使用し、12~72時間が推奨されています。 ・依頼書の「臨床診断及び臨床情報」欄に固定時間をご記入ください。 ・腫瘍細胞数100個以上が確認された材料をご提出をお願いいたします。 ・脱灰や、ホルマリン以外の固定液を使用して処理された材料は推奨されていません。 【未染色切片貼付標本スライドの場合】 ・必ずシラン等のコーティングスライドをご使用ください。 ・スライド作製後、冷暗所(2~8 $^{\circ}$ C)は6ヶ月以内または室温(25 $^{\circ}$ C以下)保存で4ヶ月以内のもの。 【パラフィン包埋ブロックの場合】 ・別途標本作製費用が発生します。